**令和4年度ＷＷＬ（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業**

**（個別最適な学習環境の構築に向けた研究開発事業）**

**構想計画書**

|  |
| --- |
| １　構想目的・目標の設定について |
| （１）個別最適な学習環境構築の構想目的  （２）短期・中期・長期的な目標  ※事業のアウトプット、アウトカム  （３）（２）の実施に向けた工程・スケジュール  　　　※３ヵ年の実施計画の概要と国の指定終了後の取組について |

|  |
| --- |
| ２　調査研究について |
| （１）調査研究の方法　※複数選択可  □ ①オンデマンド配信による学習機会の創出  　　□ ②オンライン授業による学習機会の創出  　　□ ③大学教育の先取り履修に資するコンテンツによる学びの提供  （２）調査研究の具体的な内容  （３）開発するオンライン学習システムの仕様  （既に開発されたシステムの場合、その活用方法やカスタム内容も合わせて記載）  （４）提供校として提供するコンテンツ・カリキュラムの内容  　　（科目の内容、講座の内容、対象学生など）  （５）受信環境（受信場所、特例の活用有無など）  （６）配信環境（教員配置、年間配信回数など）  （７）提供校と被提供校の連絡方法や成績連携など  （８）開発するオンラインシステムの被提供校における活用方法 |

|  |
| --- |
| ３　実施体制について |
| 1. 業務項目、実施場所、担当責任者を含む体制図（業務分担・連携体制含む） 2. オンライン配信に必要な技術・ノウハウ・実績 3. 実施機関、提供校、被提供校の役割 4. 運営指導委員会や検証組織の設置及び運営計画、進捗状況の確認や改善の仕組み 5. カリキュラムアドバイザーなど運営補助の役割など |

|  |
| --- |
| ４　ワーク・ライフ・バランスの推進  （「ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価」における認定等又は内閣府男女共同参画局長の認定等相当確認通知がある場合は、その写しを添付すること） |
|  |